

各市郡剣道連盟会長 殿

宮城県剣道連盟

会長 小澤仁邇

(公印省略)

平成 25 年度第 2 回剣道四・五段昇段審査会開催について (案内)

標記審査会を下記のとおり開催いたします。つきましては、会員へ周知徹底いただき、各市郡剣道連盟にて取りまとめの上、お申し込みくださいますようお願いいたします。

記

1. 審査日時 平成 25 年 8 月 11 日 (日)
受付 8:00~8:40 開会式 8:50 審査開始 9:00
2. 審査会場 宮城県第二総合運動場 (宮城県武道館)
仙台市太白区根岸町 15-1 TEL 022-249-1216
3. 審査段位 四段~五段
4. 審査科目 1) 実技 2) 日本剣道形 (太刀 7 本・小太刀 3 本)
3) 学科 レポート提出としますので、別紙学科要項を受審者へ提示してください。
※注: 地域社会体育指導員初級取得者は剣道形・学科を免除しますので、認定証の写しを添付させて下さい。
5. 受審資格 1) 四段: 三段受有後 3 年以上 2) 五段: 四段受有後 4 年以上
6. 記入上の注意
1) 氏名・生年月日(元号)は必ず本人が記入すること。(ボールペン使用)
2) 受審した場所は明確に記入すること。(例 ○○市○○体育館)
3) 郵便番号・電話番号・全剣連番号(前段証書の左下に記載有)は必ず記入すること。
7. 添付書類 前段位証書の写し 白黒コピー・A4に縮小 を添付すること。
8. 受審に要する費用 (円)
受審費用は、当日受付にて納入。

段 位	入会金	審査料	登録料	合 計
四 段	—	5, 0 0 0	2 9, 0 0 0	3 4, 0 0 0
五 段	—	6, 0 0 0	3 8, 0 0 0	4 4, 0 0 0

※但し、合格者で宮城県剣道連盟に未加入者は入会金 3, 0 0 0 円が必要です。

9. 携 帯 品 1) 防具一式 2) 木刀 (大・小) 3) 筆記用具
10. 申込締切 **平成 25 年 8 月 1 日 (木) 必着**
11. 申 込 先 申込は、各市郡剣道連盟で取りまとめておこなうこと。
〒982-0845 仙台市太白区門前町 2-1
宮城県剣道連盟事務局宛 TEL 022-746-8461
12. そ の 他 1) この申込書に記載された個人情報、宮城県剣道連盟および(財)全日本剣道連盟が実施する各種事業運営目的以外に使用しません。

以 上

昇段審査学科提示問題

1. 初 段

- (1) 剣道を始めた動機を書きなさい。
- (2) 中段の構えを説明しなさい。
- (3) 剣道防具のつけ方の注意点を書きなさい。

2. 二 段

- (1) 剣道を始めて良かったことを5つ以上書きなさい。
- (2) 切り返しの必要性について書きなさい。
- (3) 打突の機会について説明しなさい。

3. 三 段

- (1) 剣道の先生から学んだ良い点について書きなさい。
- (2) 下記のそれぞれの構えについて説明しなさい。
イ. 中段構え ロ. 上段構え ハ. 下段構え ニ. 八相構え ホ. 脇構え
- (3) 残心について説明しなさい。

4. 四 段

- (1) 指導者としての心構えを5つ以上書きなさい。
- (2) 有効打突について説明しなさい。
- (3) 間合いについて説明しなさい。

5. 五 段

- (1) 青少年指導上の注意点について書きなさい。
- (2) 審判員の心構えについて書きなさい。
- (3) 守破離について説明しなさい。

上記3問中2問を選び、400字詰原稿用紙（B4判縦書き・厳守）1枚にまとめて、受審当日受付に提出のこと。

なお、問題文をそれぞれ1行取って記し、次の行から解答を書き出すこと。

また、受審段位・番号・氏名は受付で確認の後、原稿用紙右側欄外に記すこと。

以 上